



校長室だより

アイスの子

志布志市コミュニティースクール
志布志市立香月小学校

令和2年12月11日(金) No. 12

香月小ホームページでも御覧いただけます

校区の花植えへのご協力ありがとうございました！

校区公民館では、春と秋の年2回、校区の道路沿いに花を植える活動をしています。11月28日(土)、本年度2回目の花植えがありました。校区と共に活動を進めるために学校からも参加を呼びかけました。

当日は、中学生や一般の方々といっしょにスポーツ少年団の子供たちも参加しともに汗を流しました。南門から陸上競技場付近にかけて、パンジーやキンセンカなどを植えました。春になりきれいな花が咲く頃が楽しみです。また、今回の参加者は約200人ということでしたが、校区をきれいにする活動に、今後もたくさんの親子が参加してほしいと願います。

コロナ禍で校区の行事がなかなか実施できない中、老若男女が会し交流を深めることは、たいへん素晴らしいことだと思います。本年度の七草祝いの行事は、1月7日に香月小学校体育館で実施する予定です。



南門付近にみんなで花の苗を植えました

ひきつづき命を守る感染症対策を！

新型コロナウイルス感染症の感染者が、県内においても750名を突破しました。感染すると長い時間体調不良に襲われるだけでなく、命の危険さもあります。今後も感染防止対策を入念に行い、感染しないよう気を付けましょう。

2学期になり、国の事業の人的サポートとして、3名の学習指導員と1名のスクール・サポート・スタッフの方が子供たちのサポートに当たっています。理科や図工、外国語、算数などの学習支援、教室の消毒などにご協力くださっています。たいへんありがたいことです。

物的なサポートとしては、国や市の事業等により、非接触型の体温計6本、各学級に空気清浄機2台ずつ(今後特別教室にも設置予定)、体育館・音楽室に大型扇風機6台などの備品を購入したほか、1階トイレ、北校舎周辺の水道のカランをレバー方式に変更するなどの対策を進めてきました。国がこの度示した感染防止のポイントは、右のとおりです。



寒冷な場面における新型コロナ感染防止のポイント

1 基本的な感染防止対策の実施

- マスクを着用(ウィルスを移さない)
- 人と人との距離を確保(1mを目安に)
- 5つの場面(裏面参照)
- 3密を避ける。大声を出さない。



2 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開け。(窓を少し開け室温18℃を目安に)使用していない部屋の窓は、大きく開ける。

3 適度な保温(湿度40%を目安)

- 換気しながら加湿を(加湿器の使用や洗濯物の室内干し等)
- こまめな拭き掃除を。

香月小学校の消耗品の備蓄状況

- ★マスク 大 約 200 枚 小 約 90 枚 布 約 80 枚
- ★手指消毒用アルコール(補充用) 約 40 L
- ★机・椅子等消毒用 次亜塩素酸電解水 約 15 L

「日新公いろは歌」に学ぶ

今回も、本年度版「志アップ 子育て手帳」21ページから22ページの「日新公いろは歌」からご紹介します。

**ろ：楼(ろう)の上も はにふの小屋も住む人の
心にこそは たかきいやしき**

二階建ての立派な家に住む人もみすぼらしい小屋に住む人もいるが、住む家で人の値打ちが決まるものではない。心の中こそ、尊い、いやしいの区別があるのだという意味です。つまり、心の持ちようが大切で、心の持ちようはその人の言葉や行動に表れるものだという事になると思います。



人権週間

今月4日(金)から10日(木)まで人権週間でした。4日の全校朝会で「いじめ」を話題に全児童に向け講話した後、各学級において人権について学年の発達段階に応じた授業を行いました。そして、昨日(10日)は「人権の花運動閉校式」を行いました。人権擁護員や市役所市民環境課の方をお迎えし、子供たちが周りの人をより大事にし、幸せに暮らせるよう、しっかり考え正しく行動できることを祈念し人権週間のまとめをすることができました。子供たちが作った人権標語の発表やマスクの贈呈もありました。



参考図書のご紹介

池上彰 著「小学生から『新聞』を読む子は大きく伸びる」を紹介いたします。新聞は、国語力はもちろんあらゆる学力を伸ばす最適な教材であるとしています。学力の基礎となる「考える力」が身に付き、自分から学んでいく姿勢が育つ!という内容です。是非、読んでいただきたいと思います。

